



第5回通常総代会

JAは第5回通常総代会を5月30日、一関文化センター大ホールで開催しました。提出した7議案について賛成多数で可決。令和元年度は、第2次中期経営計画・農業振興計画の最終年度として、改めて協同組合の価値と存在意義を見つめ直し、JAがこれまで果たし、支えてきた地域農業、地域社会での機能と役割を再認識しながら、「農家組合員の所得増大と農業生産の拡大」「地域の活性化と結びつきの強化」「組合員に評価される組合経営」を図ることを狙いとし、計画の実現に努めます。

佐藤鉦一組合長は総代会にあたり、「販売事業では、2年連続の異常気象による減収などにより米の集荷数量の減少やライスセンターの利用事業に大きく影響した」とし、反面「野菜等の園芸作物が全国的な品薄もあり高値堅調での販売となり、ピーマンが4億円、キュウリが3億円と園芸全体で3億6千万円販売高が伸びた」と30年度を振り返りました。

平成31年度は「第2次中期経営計画の最終年度として、支店再編や夏川コントリーエレベーターも稼働する。園芸振興に向けたハウス団地の取り組みも進んでおり、新たなJAづくり、持続し続けるいわて平泉の確立に向けて取り組んでいく」と決意を述べました。



佐藤鉦一組合長

決議された議案

総代数689人、出席総代数612人（本人出席415人、委任状出席8人、議決権行使書面提出189人）

報告事項

「JAバンク基本方針」の変更

提出議案

- 第1号議案 定款の一部変更
- 第2号議案 平成30年度事業報告及び剰余金処分案の承認
- 第3号議案 平成31年度事業計画の設定
- 第4号議案 平成31年度経費の賦課及び徴収方法の決定
- 第5号議案 平成31年度理事に支払う報酬の額の決定
- 第6号議案 平成31年度監事に支払う報酬の額の決定
- 第7号議案 会計監査人の選任

附帯決議 この通常総代会において決議した事項で、行政庁の指示等により修正変更を必要とするときは、決議の趣旨に反しない範囲において、その取り扱いを理事会に一任すること

特別決議

食料・農業・地域政策確立に向けた事項

組合員および役員は、総力を挙げて、次の事項に取り組むことを決議しました。

1. 次期「食料・農業・農村基本計画」の策定にあたっては、食料安全保障の観点から、食料自給率・自給力の向上に向けた具体

的な政策提案

の実現を働き

かけるととも

に、消費者を

巻き込んだ運

動となるよう、

取り組みを進

めるとともに、

自主的な改革

をさらに後押

しする観点で

進めるよう政府

に求める。

2. 准組合員の

事業利用規制

の在り方をは

じめるとして

今後の農協改

革については

、JAの

自主的な改革

をさらに後押

しする観点で

進めるよう政府



特別決議を読む佐藤幸子 女性部長

平成30年度事業の成果

(単位：千円)

資産の状況	
資産の部合計	164,798,572
負債の部合計	155,642,588
純資産の部合計	9,155,983

収支の状況	
事業総利益	2,701,029
事業管理費	2,583,715
事業利益	117,314
当期剰余金	630

単体自己資本比率 14.58%

主な質問

Q. 役員定数は何を基準に決めたものか。詳しく伺いたい。

A. 各地域に最低1人の役員が残るように検討した結果、地区選出を18人とした。女性理事や青年部、若手農業者の役員設置も求められており、新たに青年2人の枠を設けました。社会が求める内容も反映しながら、効率的な役員体制を図っていきます。

Q. 営農指導や販売に関わる職員が減っており、指導事業を強力に進めるとしても限界があるのではないか。支店再編に伴った職員の異動があるかどうかも含めて教えてほしい。

A. 営農指導員は60人おり、この人数は事業量から見ると県の平均的な人数で、営農指導に支出している額は県内7JAの中で2番目となっています。支店再編に伴う極端な異動はありませんが、減少分の人数確保については協議しています。

平成31年度事業計画

第2次中期経営計画・営農振興計画実践の最終年度として、支店再編を進め、自己改革に不断に取り組みながらも、組合員、地域住民のよりどころとして10年先も20年先も親しまれ、信頼されるJAづくりを目指して取り組みます。

営農・生活のあらゆる場面で組合員の皆さまとともに、JAの持てる組織力、結集力、総合力を発揮する中で地域農業・農村の抱える諸課題の解決を進めるため、組合員、地域の皆さまにお役立ちできるような次の項目を重点事項として事業計画を樹立し、地域農業の振興、暮らしやすい地域づくりに向け事業を展開します。

1. 農業

農家組合員の所得増大と農業生産の拡大

2. 暮らし

地域の活性化と結びつきの強化

3. 経営

組合員に評価される組合経営

組合員等被表彰者 (敬称略)

特別功労者

・ 退任役員 (常勤)

伊藤 龍治 一関市萩荘
菅原 英幸 花泉町花泉

・ 退任役員

菅原 健悦 一関市巖美町
菅原 初美 大東町大原
佐藤 修蔵 千厩町千厩
菅原 清信 藤沢町砂子田

・ 退任部会長

本田 洋一 花泉町永井
松平 勝男 一関市弥栄

・ 退任農家組合長

齋藤 俊美 一関市真柴
佐藤 憲一 一関市弥栄
橋本 良一 一関市舞川
佐々木 俊彦 一関市巖美町
佐藤 富治美 一関市巖美町
佐藤 雅樹 一関市巖美町
千田 利昭 一関市中里
柴田 文夫 一関市赤荻
大越 昭夫 一関市赤荻
佐藤 健 花泉町涌津
菅原 光太郎 千厩町千厩
小山 英明 千厩町小梨
佐野 貞吾 千厩町奥玉
佐伯 久人 藤沢町藤沢
松田 年雄 大東町猿沢

優良農家組合長 (退任農家組合長)

鈴木 菊夫 大東町大原
小山 日出夫 大東町沖田
石川 壽吉 東山町松川

優良組織

蜂谷 幸喜 一関市萩荘
齋藤 時一 一関市萩荘
阿部 初郎 花泉町金沢
千葉 智明 花泉町日形
阿部 久仁雅 花泉町永井
清水 忠信 室根町折壁
岩渕 松雄 川崎町薄衣
千葉 泰久 川崎町門崎

株式会社 いやさか農園 一関市弥栄
農事組合法人 おきた営農組合 大東町沖田

